

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 京都府

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	洛南病院	2
-	与謝の海病院	3
福知山市	福知山市民病院	4
福知山市	福知山市民病院 大江分院	5
舞鶴市	舞鶴市民病院	6
綾部市	綾部市立病院	7
亀岡市	市立病院	8
京丹後市	京丹後市立弥栄病院	9
京丹後市	京丹後市立久美浜病院	10
精華町	国保病院	11
京丹波町	国保京丹波町病院	12
国民健康保険南丹病院組合	国保南丹病院	13
国民健康保険山城病院組合	京都山城総合医療センター	14

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	
	病院名	洛南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,894 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	256	73.5	74.0	77.0
感染症	-	-	-	-
計	256	73.5	74.0	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,610,353	
決算規模(千円)	894,014,038	
標準財政規模(千円)	542,128,155	
財政力指数	0.58423	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.9
	将来負担比率(%)	259.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.8
修正医業収支金額(千円)	1,758,014

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,365,100			
1 経常収益	2,363,479			
(1) 医業収益	1,884,460			
入院収益	1,426,149			
外来収益	324,763			
診療収入計	1,750,912			
その他医業収益	133,548			
(うち他会計負担金)	126,446			
(2) 医業外収益	479,019			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	467,578			
(うち長期前受金戻入)	3,762			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,621			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,470,110			
2 経常費用	2,466,396			
(1) 医業費用	2,413,632			
職員給与費	1,688,807	89.6	56.1	93.3
材料費	220,640	11.7	23.9	9.0
(うち薬品費)	151,414	8.0	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,876	1.2	10.9	1.1
減価償却費	105,212	5.6	9.3	12.8
経費	392,344	20.8	23.1	32.7
(うち委託料)	169,253	9.0	11.1	15.4
研究研修費	6,033			
資産減耗費	596			
(2) 医業外費用	52,764			
(うち支払利息)	4,892	0.3	1.8	3.6
(3) 特別損失	3,714			
損益				
経常損益	-102,917			
純損益	-105,010			
累積欠損金	4,283,187			
経常収支比率	95.8		97.9	100.2
医業収支比率	78.1		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	25.1		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	25.1		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	71.7		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,636,374
1 固定資産	2,556,922
(1) 有形固定資産	2,528,535
(2) 無形固定資産	11,110
(3) 投資その他の資産	17,277
2 流動資産	2,079,452
(1) 現金及び預金	1,853,259
(2) 未収金及び未収収益	196,070
(3) 貸倒引当金()	828
(4) 貯蔵品	5,551
3 繰延資産	-
負債合計	812,335
1 固定負債	377,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	336,642
(2) その他の企業債	35,720
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	345,451
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,321
(2) その他の企業債	2,280
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	114,374
(6) リース債務	990
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	118,912
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	89,522
(1) 長期前受金	208,980
(2) 長期前受金収益化累計額()	119,458
資本合計	3,824,039
1 資本金	25,716,728
2 剰余金	-21,892,689
(1) 資本金剰余金	334,644
(2) 利益剰余金	-22,227,333
負債・資本合計	4,636,374
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	580,584	594,024
資本勘定繰入	67,430	67,430
計	648,014	661,454

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1179.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	京都府
		市町村・組合名	
		病院名	与謝の海病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,610,353	
決算規模(千円)	894,014,038	
標準財政規模(千円)	542,128,155	
財政力指数	0.58423	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.9
	将来負担比率(%)	259.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	44,199			
1 経常収益	44,199			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	44,199			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	44,199			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	44,199			
2 経常費用	44,199			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	59.8
材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
減価償却費	-	-	9.3	9.9
経費	-	-	23.1	27.5
(うち委託料)	-	-	11.1	11.8
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	44,199			
(うち支払利息)	44,199	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	17,944,146			
経常収支比率	100.0		97.9	95.3
医業収支比率	-		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	-		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	29,466	44,199
資本勘定繰入	227,191	340,787
計	256,657	384,986

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1179.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	福知山市
	病院名	福知山市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,916 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	340	95.2	93.6	90.7
療養	-	-	-	-
結核	10	8.4	6.8	6.8
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	354	91.7	90.1	87.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	14.6	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	78,935	
決算規模(千円)	41,316,116	
標準財政規模(千円)	24,158,866	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	88.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.0
修正医業収支金額(千円)	10,412,926

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,313,061			
1 経常収益	11,313,061			
(1) 医業収益	10,647,850			
入院収益	6,491,492			
外来収益	3,350,289			
診療収入計	9,841,781			
その他医業収益	806,069			
(うち他会計負担金)	234,924			
(2) 医業外収益	665,211			
(うち国・都道府県補助金)	36,806			
(うち他会計補助・負担金)	470,579			
(うち長期前受金戻入)	67,736			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,235,157			
2 経常費用	11,213,916			
(1) 医業費用	10,516,969			
職員給与費	4,324,142	40.6	56.1	56.5
材料費	2,724,027	25.6	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,660,737	15.6	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,063,290	10.0	10.9	11.4
減価償却費	874,516	8.2	9.3	9.1
経費	2,531,843	23.8	23.1	21.6
(うち委託料)	955,646	9.0	11.1	10.6
研究研修費	60,320			
資産減耗費	2,121			
(2) 医業外費用	696,947			
(うち支払利息)	179,935	1.7	1.8	2.0
(3) 特別損失	21,241			
経常損益	99,145			
純損益	77,904			
累積欠損金	2,114,743			
経常収支比率	100.9		97.9	96.7
医業収支比率	101.2		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	94.6		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,857,998
1 固定資産	17,942,950
(1) 有形固定資産	17,524,073
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	418,877
2 流動資産	5,915,048
(1) 現金及び預金	3,994,320
(2) 未収金及び未収収益	1,899,683
(3) 貸倒引当金()	4,667
(4) 貯蔵品	24,002
3 繰延資産	-
負債合計	12,703,153
1 固定負債	9,259,016
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,060,001
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	199,015
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,837,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	530,823
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	103,526
(5) 引当金	285,515
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	875,850
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,606,767
(1) 長期前受金	2,591,591
(2) 長期前受金収益化累計額()	984,824
資本合計	11,154,845
1 資本金	5,854,748
2 剰余金	5,300,097
(1) 資本金剰余金	7,380,196
(2) 利益剰余金	-2,080,099
負債・資本合計	23,857,998
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	725,504	705,503
資本勘定繰入	317,723	322,767
計	1,043,227	1,028,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	京都府
				市町村・組合名	福知山市
				病院名	福知山市民病院 大江分院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,240 m ²	指定病院の状況	救	へ	
診療科数	3	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	36	87.9	83.8	88.2
療養	36	97.7	82.8	93.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	72	92.8	83.3	90.8
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	19.0	25.0

設立団体の状況		
人口(人)	78,935	
決算規模(千円)	41,316,116	
標準財政規模(千円)	24,158,866	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	88.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.8
修正医業収支金額(千円)	646,697

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	810,453			
1 経常収益	810,453			
(1) 医業収益	646,697			
入院収益	474,644			
外来収益	157,787			
診療収入計	632,431			
その他医業収益	14,266			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	163,756			
(うち国・都道府県補助金)	849			
(うち他会計補助・負担金)	72,053			
(うち長期前受金戻入)	54,987			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	786,905			
2 経常費用	786,294			
(1) 医業費用	720,359			
職員給与費	392,078	60.6	56.1	68.5
材料費	44,903	6.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	32,916	5.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,987	1.9	10.9	5.7
減価償却費	102,931	15.9	9.3	12.1
経費	177,532	27.5	23.1	32.0
(うち委託料)	55,868	8.6	11.1	12.2
研究研修費	2,906			
資産減耗費	9			
(2) 医業外費用	65,935			
(うち支払利息)	3,925	0.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	611			
損益				
経常損益	24,159			
純損益	23,548			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.1		97.9	98.1
医業収支比率	89.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	93.9		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,857,998
1 固定資産	17,942,950
(1) 有形固定資産	17,524,073
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	418,877
2 流動資産	5,915,048
(1) 現金及び預金	3,994,320
(2) 未収金及び未収収益	1,899,683
(3) 貸倒引当金()	4,667
(4) 貯蔵品	24,002
3 繰延資産	-
負債合計	12,703,153
1 固定負債	9,259,016
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,060,001
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	199,015
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,837,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	530,823
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	103,526
(5) 引当金	285,515
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	875,850
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,606,767
(1) 長期前受金	2,591,591
(2) 長期前受金収益化累計額()	984,824
資本合計	11,154,845
1 資本金	5,854,748
2 剰余金	5,300,097
(1) 資本金剰余金	7,380,196
(2) 利益剰余金	-2,080,099
負債・資本合計	23,857,998
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	81,089	72,053
資本勘定繰入	29,643	54,867
計	110,732	126,920

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	舞鶴市
	病院名	舞鶴市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	4,671 m ²	指定病院の状況	へ
診療科数	4	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	100	90.9	89.7	80.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	90.9	89.7	80.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	83,990	
決算規模(千円)	35,318,355	
標準財政規模(千円)	19,313,848	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	105.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.1
修正医業収支金額(千円)	663,616

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,288,815			
1 経常収益	996,506			
(1) 医業収益	663,616			
入院収益	601,661			
外来収益	46,245			
診療収入計	647,906			
その他医業収益	15,710			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	332,890			
(うち国・都道府県補助金)	651			
(うち他会計補助・負担金)	273,086			
(うち長期前受金戻入)	39,191			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	292,309			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,650,390			
2 経常費用	1,007,550			
(1) 医業費用	974,609			
職員給与費	669,988	101.0	56.1	60.1
材料費	52,335	7.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	26,123	3.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,137	2.9	10.9	8.1
減価償却費	93,273	14.1	9.3	10.1
経費	121,031	18.2	23.1	30.4
(うち委託料)	64,531	9.7	11.1	12.5
研究研修費	5,205			
資産減耗費	32,777			
(2) 医業外費用	32,941			
(うち支払利息)	16,189	2.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	642,840			
経常損益	-11,044			
純損益	-361,575			
累積欠損金	2,212,710			
経常収支比率	98.9		97.9	96.4
医業収支比率	68.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	27.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	41.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	71.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,593,011
1 固定資産	2,077,333
(1) 有形固定資産	2,016,796
(2) 無形固定資産	8,250
(3) 投資その他の資産	52,287
2 流動資産	515,678
(1) 現金及び預金	291,711
(2) 未収金及び未収収益	223,495
(3) 貸倒引当金()	2,702
(4) 貯蔵品	930
3 繰延資産	-
負債合計	1,620,963
1 固定負債	1,334,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,265,024
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	69,474
(7) リース債務	-
2 流動負債	140,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,280
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	98,336
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	145,471
(1) 長期前受金	244,338
(2) 長期前受金収益化累計額()	98,867
資本合計	972,048
1 資本金	876,467
2 剰余金	95,581
(1) 資本金剰余金	2,269,291
(2) 利益剰余金	-2,173,710
負債・資本合計	2,593,011
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	71,312	273,086
資本勘定繰入	35,192	21,088
計	106,504	294,174

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	333.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	京都府
				市町村・組合名	綾部市
				病院名	綾部市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,662 m ²	指定病院の状況	救臨 へ		
診療科数	21	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	206	84.0	85.5	82.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	206	84.0	85.5	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	16.3	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	33,821	
決算規模(千円)	16,772,499	
標準財政規模(千円)	9,557,701	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	88.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	79.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.4
修正医業収支金額(千円)	6,074,191

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,337,096			
1 経常収益	6,337,096			
(1) 医業収益	6,113,470			
入院収益	2,943,258			
外来収益	2,941,361			
診療収入計	5,884,619			
その他医業収益	228,851			
(うち他会計負担金)	39,279			
(2) 医業外収益	223,626			
(うち国・都道府県補助金)	14,911			
(うち他会計補助・負担金)	102,817			
(うち長期前受金戻入)	31,469			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,090,085			
2 経常費用	7,068,696			
(1) 医業費用	6,947,888			
職員給与費	14,550	0.2	56.1	59.8
材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
減価償却費	327,536	5.4	9.3	9.9
経費	6,603,810	108.0	23.1	27.5
(うち委託料)	888	-	11.1	11.8
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	1,992	-	-	-
(2) 医業外費用	120,808			
(うち支払利息)	45,214	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	21,389			
損益				
経常損益	-731,600			
純損益	-752,989			
累積欠損金	-			
経常収支比率	89.7		97.9	95.3
医業収支比率	88.0		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	2.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	2.3		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	2.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	87.6		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,716,996
1 固定資産	6,784,729
(1) 有形固定資産	5,873,022
(2) 無形固定資産	2,196
(3) 投資その他の資産	909,511
2 流動資産	1,932,267
(1) 現金及び預金	945,068
(2) 未収金及び未収収益	1,000,438
(3) 貸倒引当金()	33,277
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,203,542
1 固定負債	1,880,466
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,880,466
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	522,502
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	127,302
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,152
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	388,048
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	800,574
(1) 長期前受金	1,457,617
(2) 長期前受金収益化累計額()	657,043
資本合計	5,513,454
1 資本金	2,947,661
2 剰余金	2,565,793
(1) 資本剰余金	149,382
(2) 利益剰余金	2,416,411
負債・資本合計	8,716,996
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	362,611	142,096
資本勘定繰入	80,347	26,144
計	442,958	168,240

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	亀岡市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,947 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	72.0	64.3	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	72.0	64.3	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	14.4	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	89,479	
決算規模(千円)	32,223,079	
標準財政規模(千円)	18,859,221	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	137.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.4
修正医業収支金額(千円)	1,605,325

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,101,350			
1 経常収益	2,101,350			
(1) 医業収益	1,720,604			
入院収益	925,431			
外来収益	623,961			
診療収入計	1,549,392			
その他医業収益	171,212			
(うち他会計負担金)	115,279			
(2) 医業外収益	380,746			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	246,535			
(うち長期前受金戻入)	10,622			
(うち資本費繰入収益)	114,204			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,388,079			
2 経常費用	2,337,643			
(1) 医業費用	2,218,401			
職員給与費	1,257,256	73.1	56.1	60.1
材料費	345,122	20.1	23.9	18.1
(うち薬品費)	185,432	10.8	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	159,690	9.3	10.9	8.1
減価償却費	239,901	13.9	9.3	10.1
経費	370,360	21.5	23.1	30.4
(うち委託料)	254,134	14.8	11.1	12.5
研究研修費	4,861			
資産減耗費	901			
(2) 医業外費用	119,242			
(うち支払利息)	51,698	3.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	50,436			
損益				
経常損益	-236,293			
純損益	-286,729			
累積欠損金	811,296			
経常収支比率	89.9		97.9	96.4
医業収支比率	77.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	21.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	74.4		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,246,410
1 固定資産	2,956,137
(1) 有形固定資産	2,956,137
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	290,273
(1) 現金及び預金	20,484
(2) 未収金及び未収収益	253,854
(3) 貸倒引当金()	1,624
(4) 貯蔵品	17,542
3 繰延資産	-
負債合計	3,701,713
1 固定負債	3,038,787
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,933,144
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	105,643
(7) リース債務	-
2 流動負債	464,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	200,719
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,876
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	189,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	198,220
(1) 長期前受金	231,314
(2) 長期前受金収益化累計額()	33,094
資本合計	-455,303
1 資本金	355,993
2 剰余金	-811,296
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-811,296
負債・資本合計	3,246,410
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	455,303
資本不足額(繰延収益控除後)()	257,083
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	361,814	361,814
資本勘定繰入	114,204	114,204
計	476,018	476,018

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	京丹後市
	病院名	京丹後市立弥栄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,623 m ²	指定病院の状況	救臨へ
診療科数	19	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	152	78.6	78.3	80.2
療養	48	83.9	91.4	89.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	79.9	81.4	82.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	17.0	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	55,054	
決算規模(千円)	33,348,002	
標準財政規模(千円)	20,602,346	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	90.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.2
修正医業収支金額(千円)	3,382,611

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,901,478			
1 経常収益	3,885,933			
(1) 医業収益	3,582,977			
入院収益	1,712,369			
外来収益	1,514,620			
診療収入計	3,226,989			
その他医業収益	355,988			
(うち他会計負担金)	200,366			
(2) 医業外収益	302,956			
(うち国・都道府県補助金)	15,668			
(うち他会計補助・負担金)	126,452			
(うち長期前受金戻入)	102,708			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,545			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,890,695			
2 経常費用	3,890,695			
(1) 医業費用	3,750,221			
職員給与費	1,671,913	46.7	56.1	59.8
材料費	993,814	27.7	23.9	19.6
(うち薬品費)	717,094	20.0	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	238,145	6.6	10.9	9.1
減価償却費	205,275	5.7	9.3	9.9
経費	855,379	23.9	23.1	27.5
(うち委託料)	231,902	6.5	11.1	11.8
研究研修費	11,489			
資産減耗費	12,351			
(2) 医業外費用	140,474			
(うち支払利息)	18,152	0.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-4,762			
純損益	10,783			
累積欠損金	613,882			
経常収支比率	99.9		97.9	95.3
医業収支比率	95.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	91.5		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,669,831
1 固定資産	5,383,226
(1) 有形固定資産	5,201,840
(2) 無形固定資産	4,136
(3) 投資その他の資産	177,250
2 流動資産	1,286,605
(1) 現金及び預金	320,656
(2) 未収金及び未収収益	976,919
(3) 貸倒引当金()	41,002
(4) 貯蔵品	30,032
3 繰延資産	-
負債合計	6,045,399
1 固定負債	3,691,514
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,595,475
(2) その他の企業債	96,039
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,393,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	438,300
(2) その他の企業債	9,892
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	192,373
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	342,073
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	960,699
(1) 長期前受金	3,751,660
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,790,961
資本合計	624,432
1 資本金	496,752
2 剰余金	127,680
(1) 資本金剰余金	2,302,036
(2) 利益剰余金	-2,174,356
負債・資本合計	6,669,831
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	375,633	326,818
資本勘定繰入	121,995	129,195
計	497,628	456,013

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	京丹後市
	病院名	京丹後市立久美浜病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,602 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	110	85.9	88.5	85.4
療養	60	90.2	94.5	95.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	87.4	90.6	88.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	12.0	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	55,054	
決算規模(千円)	33,348,002	
標準財政規模(千円)	20,602,346	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	90.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収支金額(千円)	2,135,308

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,617,688			
1 経常収益	2,578,433			
(1) 医業収益	2,312,830			
入院収益	1,348,493			
外来収益	699,331			
診療収入計	2,047,824			
その他医業収益	265,006			
(うち他会計負担金)	177,522			
(2) 医業外収益	265,603			
(うち国・都道府県補助金)	15,410			
(うち他会計補助・負担金)	141,952			
(うち長期前受金戻入)	92,419			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	39,255			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,590,068			
2 経常費用	2,590,068			
(1) 医業費用	2,485,115			
職員給与費	1,404,603	60.7	56.1	60.1
材料費	273,324	11.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	116,768	5.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	122,578	5.3	10.9	8.1
減価償却費	173,285	7.5	9.3	10.1
経費	617,983	26.7	23.1	30.4
(うち委託料)	254,773	11.0	11.1	12.5
研究研修費	14,877			
資産減耗費	1,043			
(2) 医業外費用	104,953			
(うち支払利息)	44,670	1.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-11,635			
純損益	27,620			
累積欠損金	1,560,474			
経常収支比率	99.6		97.9	96.4
医業収支比率	93.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	87.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,669,831
1 固定資産	5,383,226
(1) 有形固定資産	5,201,840
(2) 無形固定資産	4,136
(3) 投資その他の資産	177,250
2 流動資産	1,286,605
(1) 現金及び預金	320,656
(2) 未収金及び未収収益	976,919
(3) 貸倒引当金()	41,002
(4) 貯蔵品	30,032
3 繰延資産	-
負債合計	6,045,399
1 固定負債	3,691,514
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,595,475
(2) その他の企業債	96,039
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,393,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	438,300
(2) その他の企業債	9,892
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	192,373
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	342,073
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	960,699
(1) 長期前受金	3,751,660
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,790,961
資本合計	624,432
1 資本金	496,752
2 剰余金	127,680
(1) 資本剰余金	2,302,036
(2) 利益剰余金	-2,174,356
負債・資本合計	6,669,831
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	363,747	319,474
資本勘定繰入	117,238	138,935
計	480,985	458,409

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	精華町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	95.5	93.2	95.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	95.5	93.2	95.2
平均在院日数(一般病床のみ)		26.0	28.6	-

設立団体の状況		
人口(人)	36,376	
決算規模(千円)	12,632,714	
標準財政規模(千円)	8,005,141	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	98.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	112.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	2,910 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	27,952			
1 経常収益	27,952			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	27,952			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	9,953			
(うち長期前受金戻入)	17,045			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	41,184			
2 経常費用	41,184			
(1) 医業費用	41,183			
職員給与費	8,802	-	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	30,148	-	9.3	12.1
経費	2,154	-	23.1	32.0
(うち委託料)	1,183	-	11.1	12.2
研究研修費	-			
資産減耗費	79			
(2) 医業外費用	1			
(うち支払利息)	1	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-13,232			
純損益	-13,232			
累積欠損金	-			
経常収支比率	67.9		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	35.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	35.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	43.7		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	680,646
1 固定資産	669,608
(1) 有形固定資産	666,975
(2) 無形固定資産	2,633
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	11,038
(1) 現金及び預金	1,009
(2) 未収金及び未収収益	10,029
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	374,500
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,008
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	773
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	235
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	373,492
(1) 長期前受金	782,450
(2) 長期前受金収益化累計額()	408,958
資本合計	306,146
1 資本金	77,450
2 剰余金	228,696
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	228,696
負債・資本合計	680,646
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	274	9,953
資本勘定繰入	-	-
計	274	9,953

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	京丹波町
	病院名	国保京丹波町病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,436 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	47	62.1	66.8	65.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	47	62.1	66.8	65.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	19.4	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	14,453	
決算規模(千円)	11,006,174	
標準財政規模(千円)	7,010,091	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	86.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	121.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.7
修正医業収支金額(千円)	628,737

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	961,552			
1 経常収益	961,552			
(1) 医業収益	663,334			
入院収益	260,239			
外来収益	310,200			
診療収入計	570,439			
その他医業収益	92,895			
(うち他会計負担金)	34,597			
(2) 医業外収益	298,218			
(うち国・都道府県補助金)	11,881			
(うち他会計補助・負担金)	225,908			
(うち長期前受金戻入)	54,222			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,006,695			
2 経常費用	964,803			
(1) 医業費用	928,575			
職員給与費	552,983	83.4	56.1	77.1
材料費	69,905	10.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	46,417	7.0	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,027	2.6	10.9	5.1
減価償却費	84,335	12.7	9.3	12.8
経費	189,874	28.6	23.1	40.7
(うち委託料)	113,959	17.2	11.1	16.6
研究研修費	1,551			
資産減耗費	29,927			
(2) 医業外費用	36,228			
(うち支払利息)	16,791	2.5	1.8	1.8
(3) 特別損失	41,892			
損益				
経常損益	-3,251			
純損益	-45,143			
累積欠損金	146,691			
経常収支比率	99.7		97.9	96.9
医業収支比率	71.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	39.3		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	72.7		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,158,599
1 固定資産	1,672,024
(1) 有形固定資産	1,617,902
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	54,122
2 流動資産	486,575
(1) 現金及び預金	372,408
(2) 未収金及び未収収益	110,849
(3) 貸倒引当金()	2,658
(4) 貯蔵品	5,976
3 繰延資産	-
負債合計	941,112
1 固定負債	526,797
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	526,797
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	164,615
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,282
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,258
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,075
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	249,700
(1) 長期前受金	390,936
(2) 長期前受金収益化累計額()	141,236
資本合計	1,217,487
1 資本金	1,331,759
2 剰余金	-114,272
(1) 資本金剰余金	26,729
(2) 利益剰余金	-141,001
負債・資本合計	2,158,599
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,886	260,505
資本勘定繰入	81,104	81,104
計	335,990	341,609

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	国民健康保険南丹病院組合
	病院名	国保南丹病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,447 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	29	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	450	72.5	70.3	69.5
療養	-	-	-	-
結核	10	14.4	13.3	15.5
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	464	70.6	68.5	67.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	13.5	13.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.0
修正医業収支金額(千円)	9,032,225

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,207,925			
1 経常収益	10,153,299			
(1) 医業収益	9,152,225			
入院収益	5,890,506			
外来収益	2,918,684			
診療収入計	8,809,190			
その他医業収益	343,035			
(うち他会計負担金)	120,000			
(2) 医業外収益	1,001,074			
(うち国・都道府県補助金)	41,802			
(うち他会計補助・負担金)	126,733			
(うち長期前受金戻入)	57,286			
(うち資本費繰入収益)	430,726			
(3) 特別利益	54,626			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,573,071			
2 経常費用	10,281,040			
(1) 医業費用	9,606,883			
職員給与費	4,812,387	52.6	56.1	55.3
材料費	2,110,880	23.1	23.9	25.4
(うち薬品費)	789,882	8.6	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,320,998	14.4	10.9	12.0
減価償却費	774,199	8.5	9.3	8.9
経費	1,860,571	20.3	23.1	19.4
(うち委託料)	1,100,927	12.0	11.1	9.2
研究研修費	29,441			
資産減耗費	19,405			
(2) 医業外費用	674,157			
(うち支払利息)	73,134	0.8	1.8	1.7
(3) 特別損失	292,031			
損益				
経常損益	-127,741			
純損益	-365,146			
累積欠損金	1,107,030			
経常収支比率	98.8		97.9	98.4
医業収支比率	95.3		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	2.4		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	2.7		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	2.4		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	96.4		85.8	88.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,609,193
1 固定資産	12,788,809
(1) 有形固定資産	10,079,640
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,709,169
2 流動資産	3,820,384
(1) 現金及び預金	1,604,105
(2) 未収金及び未収収益	2,207,139
(3) 貸倒引当金()	18,074
(4) 貯蔵品	25,015
3 繰延資産	-
負債合計	8,453,436
1 固定負債	4,725,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,725,498
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,379,386
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,004,205
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	276,097
(6) リース債務	730
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,024,446
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,348,552
(1) 長期前受金	2,144,097
(2) 長期前受金収益化累計額()	795,545
資本合計	8,155,757
1 資本金	7,738,988
2 剰余金	416,769
(1) 資本金剰余金	1,000,799
(2) 利益剰余金	-584,030
負債・資本合計	16,609,193
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	576,835	246,733
資本勘定繰入	430,726	430,726
計	1,007,561	677,459

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	京都府
				市町村・組合名	国民健康保険山城病院組合
				病院名	京都山城総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,992 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災		
診療科数	25	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	311	70.2	69.8	70.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	321	68.0	67.6	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	12.9	12.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.2
修正医業収支金額(千円)	6,151,181

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,799,616			
1 経常収益	6,799,555			
(1) 医業収益	6,207,924			
入院収益	4,077,614			
外来収益	1,825,157			
診療収入計	5,902,771			
その他医業収益	305,153			
(うち他会計負担金)	56,743			
(2) 医業外収益	591,631			
(うち国・都道府県補助金)	34,701			
(うち他会計補助・負担金)	245,881			
(うち長期前受金戻入)	136,305			
(うち資本費繰入収益)	131,096			
(3) 特別利益	61			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,922,564			
2 経常費用	6,892,441			
(1) 医業費用	6,533,318			
職員給与費	3,087,675	49.7	56.1	56.5
材料費	1,451,362	23.4	23.9	24.1
(うち薬品費)	640,836	10.3	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	760,594	12.3	10.9	11.4
減価償却費	475,181	7.7	9.3	9.1
経費	1,497,974	24.1	23.1	21.6
(うち委託料)	568,881	9.2	11.1	10.6
研究研修費	19,245			
資産減耗費	1,881			
(2) 医業外費用	359,123			
(うち支払利息)	110,661	1.8	1.8	2.0
(3) 特別損失	30,123			
損益				
経常損益	-92,886			
純損益	-122,948			
累積欠損金	493,314			
経常収支比率	98.7		97.9	96.7
医業収支比率	95.0		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	4.9		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	94.3		85.8	86.1

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,790,894
1 固定資産	8,012,622
(1) 有形固定資産	7,495,661
(2) 無形固定資産	628
(3) 投資その他の資産	516,333
2 流動資産	2,778,272
(1) 現金及び預金	1,684,054
(2) 未収金及び未収収益	1,011,808
(3) 貸倒引当金()	1,531
(4) 貯蔵品	83,941
3 繰延資産	-
負債合計	7,021,245
1 固定負債	4,913,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,913,788
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,215,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	566,636
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	179,683
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	448,139
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	891,645
(1) 長期前受金	1,791,964
(2) 長期前受金収益化累計額()	900,319
資本合計	3,769,649
1 資本金	4,262,963
2 剰余金	-493,314
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-493,314
負債・資本合計	10,790,894
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	442,985	302,624
資本勘定繰入	383,621	312,115
計	826,606	614,739

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。